

Q 痔の手術後 便が出にくい



痔の手術後に肛門が狭くなり、便が出にくいです。便秘薬の酸化マグネシウム製剤（マグミット）などを飲み、1日10回ほど出します。出ない時は座薬も使います。ただ、下痢になると外出に困ります。
（88歳女性）

狭くなった肛門 拡張術も

A

大きないぼ痔の手術は切除範囲が大きいため、術後に肛門が狭くなることがあります。この場合、便が肛門を通過しにくくなり便秘になってしまいます。対策は基本、便を軟らかくして排便することです。便秘で線維性食物の摂取が少ない人は、食物繊維の摂取が推奨されます。適度な運動も便秘改善に有用です。

便を軟らかくするには、腸内で水分分泌を起こす浸透圧性下剤を使います。相談者はマグミットを使っているとのことですが、高齢者や腎臓の悪い人は、高マグネシウム血症（吐き気、嘔吐、立ちくらみ、めまい、脈の遅延など）が起きることがあります。予防のため

元々の原因である肛門狭窄には、指などによる肛門拡張が奏功することがあります。術後5年経過すると肛門の伸展性が制限され痛みがあります。鎮痛剤などが併用できます。狭窄の程度によっては、手術による拡張術が適切なこともあります。肛門科の専門医に相談すると良いでしょう。

質問箱

からだの